

いのちとくらしをまもる
防災減災令和2年4月21日
国土交通省中部地方整備局
飯田国道事務所

— 記者発表資料 —

国道19号桜沢改良 令和3年秋頃に開通予定

1. 概要

国道19号桜沢改良は、現道の急傾斜地の崩壊・落石等の危険箇所や雪崩、土石流が発生した防災課題箇所を回避し、利用者の安全・安心な走行を目的に計画された道路です。

今般、令和3年秋頃に開通する見通しとなりましたのでお知らせします。

一日も早い開通に向け、引き続き安全に配慮しながら事業を進めて参りますのでご理解、ご協力をお願いします。

【開通見通しお知らせ箇所】

◇ 開通時期 令和3年秋頃 開通予定

◇ 事業区間 長野県塩尻市大字贅川しおじり にえかわ～同市大字宗賀そうが

2. 資料

桜沢改良の概要、開通により期待される効果：別紙①～②

3. 配付先

長野県会見場、塩尻桔梗ヶ原記者クラブ

4. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 飯田国道事務所

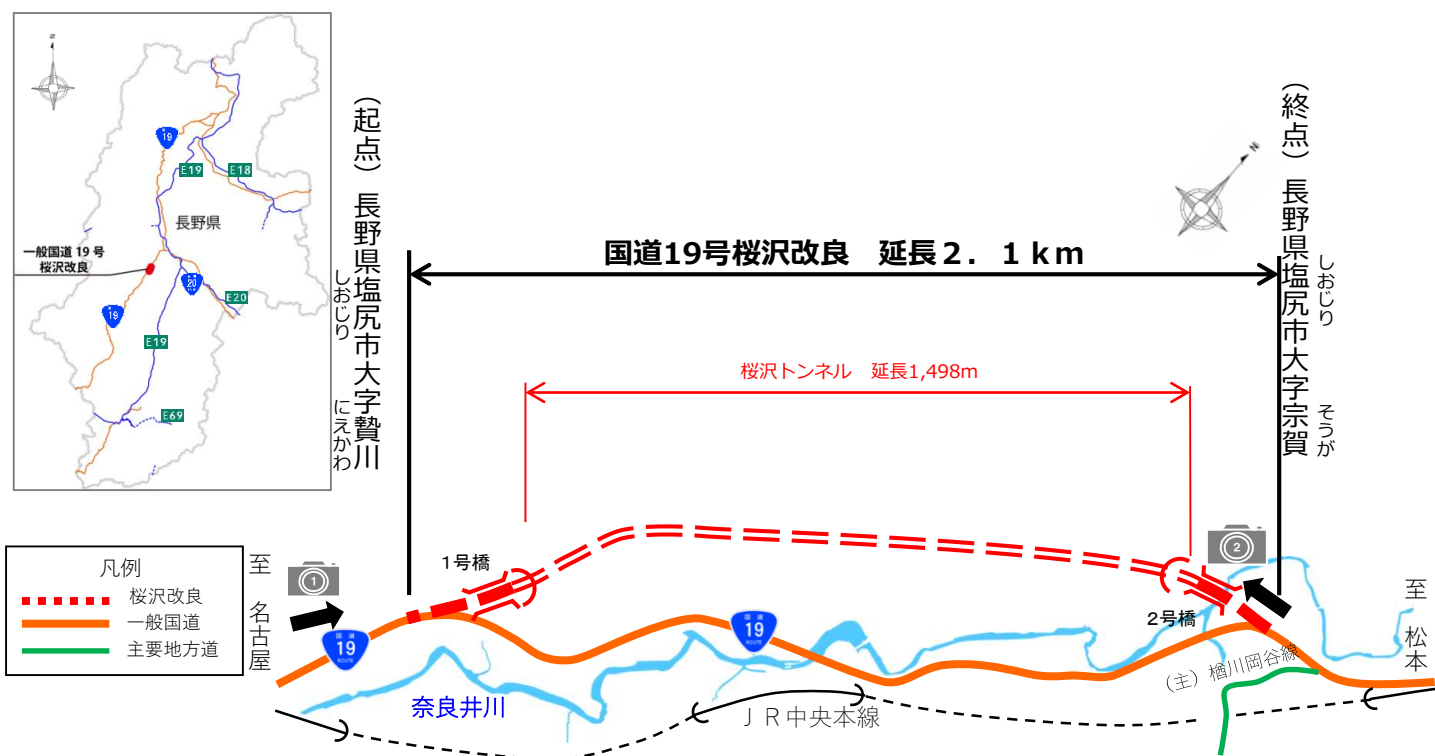
副所長(改築) 田中 智徳たなか とも のり

計画課長 福田 佳典ふくだ よしのり

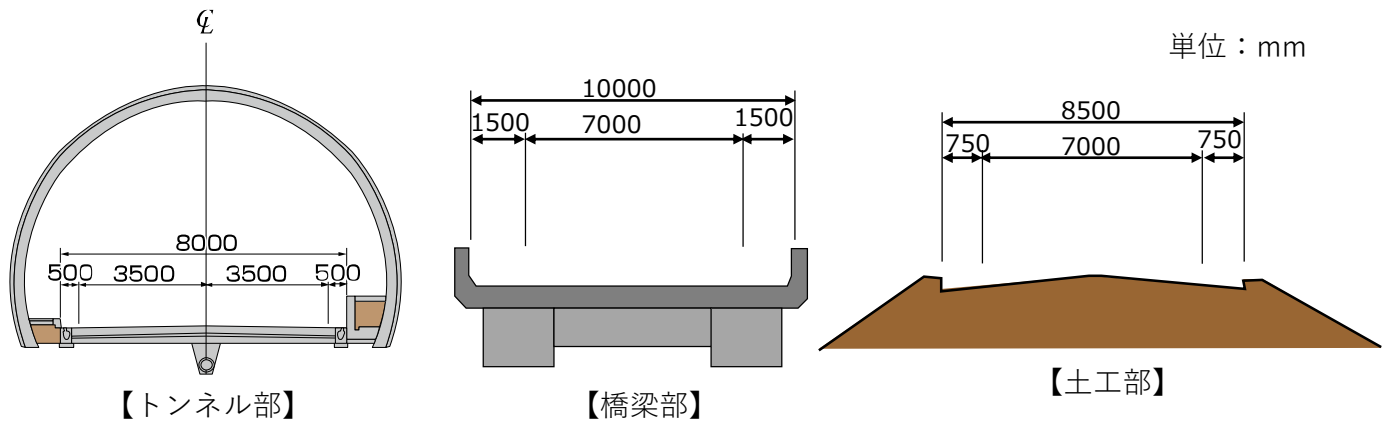
TEL: 0265-53-7200(代表)

FAX: 0265-53-7210

【位置図・平面図】



【標準断面図】



【工事進捗状況】

【トンネル】

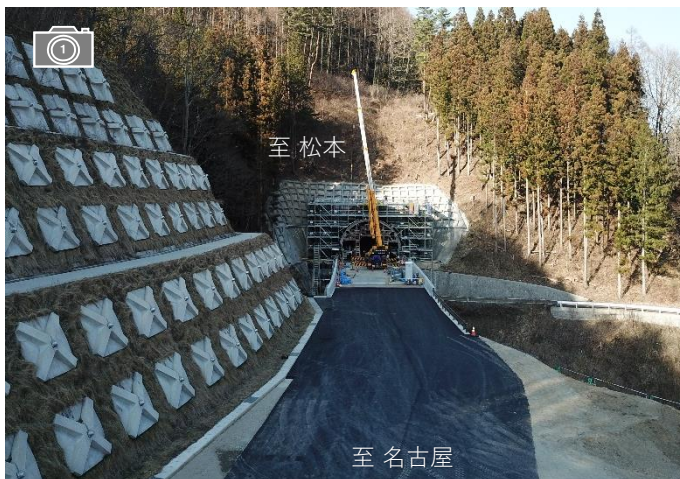
トンネル本体工事 施工中 (貫通済み)
トンネル設備工事 施工中

【橋梁】

1号橋 完成
2号橋 完成

【改良工】

贅川側 施工中
宗賀側 施工中



【贅川側】



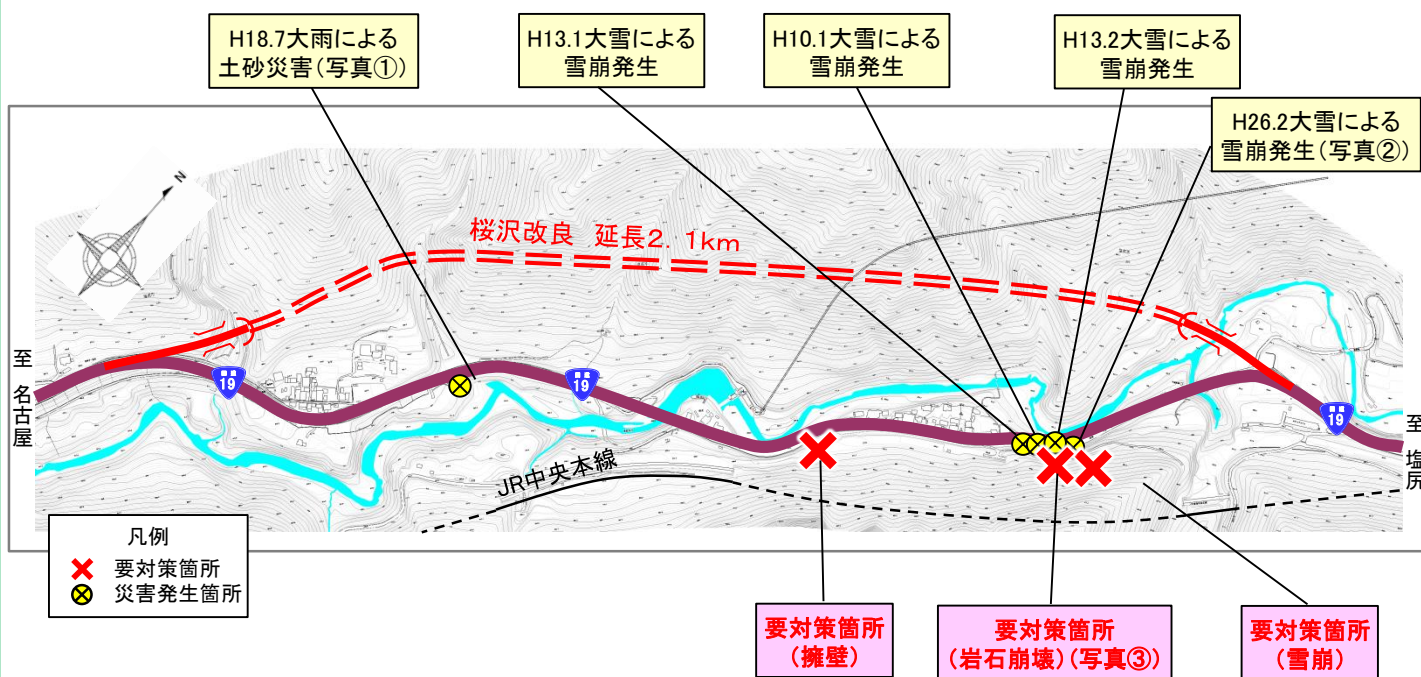
【宗賀側坑口】

開通により期待される効果

災害に強い道路機能の確保

- 国道19号は急傾斜地の崩壊・落石等の危険性がある要対策箇所が多く存在します。
- 塩尻市大字贅川^{にえかわ}から同市大字宗賀^{そうが}には要対策箇所が3箇所存在し、大雪による雪崩や土石流発生など、計5回の被災履歴があり、平成26年2月の大雪による雪崩では、現道が約27時間にわたり全面通行止めとなりました。
- 桜沢改良の整備により、現道の課題箇所を回避し、安全性・信頼性の高い道路ネットワークを構築します。

■ 国道19号の要対策箇所



写真①

H18.7 大出水・冠水/土石流発生
約4時間全面通行止め



写真②

H26.2 大雪による雪崩発生
約27時間全面通行止め



写真③

要対策箇所(岩石崩壊)

